

2024年 6月 日
岩田Gonzales Arex

要件定義書 「Ganger」

内容

- 1. 概要
 - 1-1. 背景
 - 1-2. 背景(2)
 - 1-3. 目的・目標
 - 1-4. システム概要
 - 1-5. システム構成
- 2. システム要件
 - 2-1. 機能要件
 - 2-2. 非機能要件

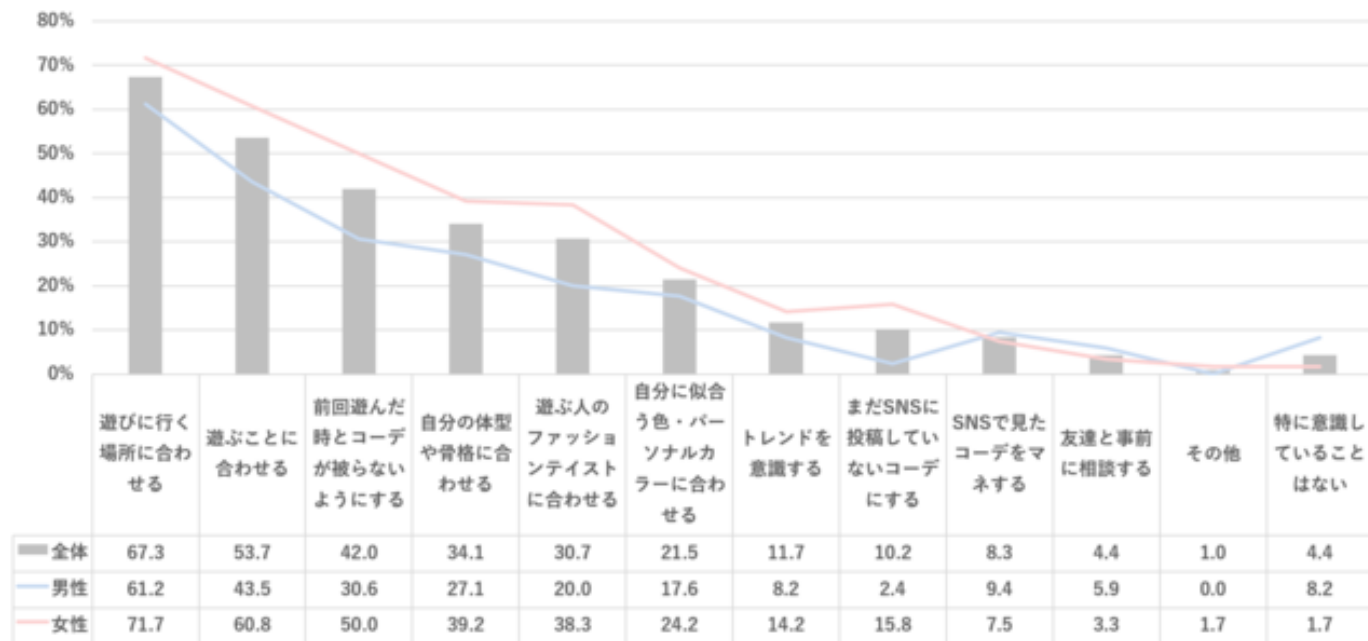
1. 概要

1-1. 背景

(1)ブランド離れ

昨今の若者はZ世代などと言われ、今の日本は様々な意識、常識が変わりつつある時代にあるといえる。その影響はファッションにも表れており、女性の約40%、男性の約30%が3つ以上のブランドの服を着回しているという。(株式会社SHIBUYA109エンタテイメント「Z世代のファッションに関する調査」より引用)

また、Z世代の男女の多くが自分で考えてコーデしているという統計もある。このことから、現代は一つのブランドにこだわらないコーデをする時代になっているといっていだろう。



(2)テナント形式ネットショップの登場

上記の若者のブランドへの意識の変化に大きく影響を与えている要因の一つはやはりZOZOTOWNを代表とするテナント形式(複数ブランドの商品を預かり販売する事業)やメルカリなどのフリーマーケットアプリなどの台頭が大きいだろう。時代はブランドを着る時代から自分に似合った服を着る時代に変わりつつある。

1-2. 背景(2)

(1)デザイナーの希少性

現在のファッションデザイナーの希少性について知識のある人は少ないだろう。今現在デザイナーとして働いている人の割合は全産業に対して0.07%と明らかに少ない。さらにこの中にファッションデザイナーが含まれているため、その少なさは言わずもがなである。(下図)

デザイン業の従業者数(単位:人)

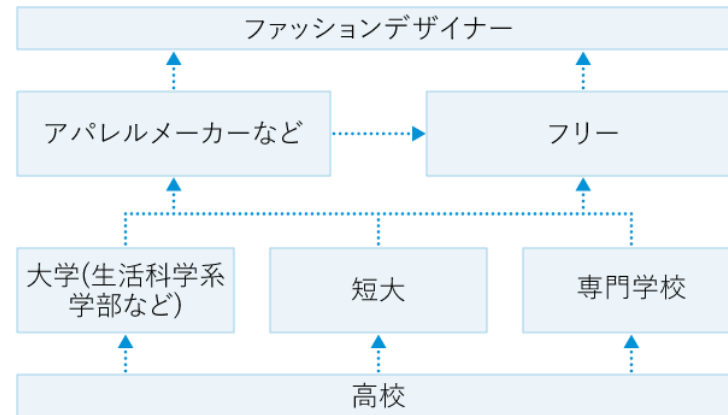
		2009年	2012年	2014年	2016年
全産業	総数	58,442,129	55,837,252	57,427,704	56,872,826
	男	33,087,727	31,335,187	31,939,449	31,429,653
	女	25,261,278	24,302,231	25,402,926	25,188,368
デザイン業	総数	47,163	41,254	40,563	41,425
	男	27,813	24,138	23,395	23,376
	女	19,350	17,116	17,168	17,664
比率		0.08%	0.07%	0.07%	0.07%

資料:総務省「経済センサス」('09,'12,'14,'16)※全産業からは民営事業所のみ

(2)職業としての入り口の狭さについて

言うまでもなくデザイナーで生きていくには狭い門をくぐらなければならないのは上記のことからわかるだろうが、その理由は採用の難しさにある。その理由の一つが基準が難しいところにある。

ファッションデザイナーになるためにはフリーランスになるかアパレルメーカーに自分を売る必要がある。そこで自分の実力を示せば企業から依頼が入る形式になっている。要するに実力がものを言う世界なのである。この中で企業に採用されるのはほんの一握りである。さらに、センスのある若手が企業と強く癒着しているベテランのデザイナーに席を奪われることで、さらに採用枠は少なくなっている。



1-3. 目的・目標

以上のことから我々は、現在の洋服ショッピングサイトの形態のままでは、ファッション業界の敷居の高さは変わらず、多くの才能あるファッションデザイナーがその道を諦めざるを得ない状況になっていると判断し、まったく新しい洋服ショップサイトを作る必要があると考えた。

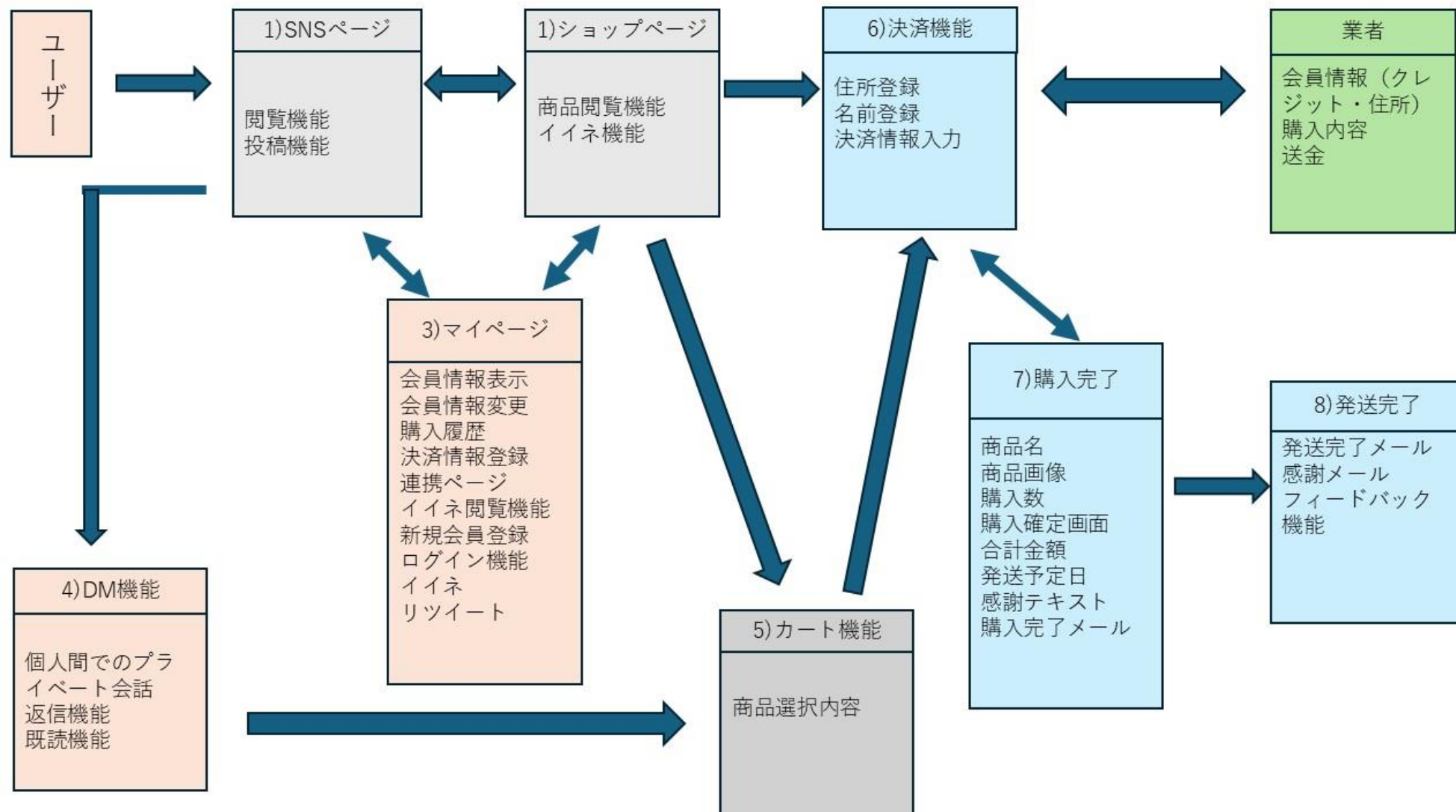
そこで我々が考えたのが、「SNSとの融合」である。不特定多数が閲覧でき、かつ無名デザイナーの売名ができるという条件を満たすサイトを考えたとき、SNSに近いシステムを作るのが最良であるという結論に至った。

1-4. システム概要

まず一番に我々がこのショップサイトで優先する対象を若手のデザイナーとした。無名デザイナーの実力を企業ではなく、実際に服を着る顧客に直接プレゼンできる環境づくりを今回作るショップサイトで実現していく。そのために前述したSNSと融合させたショップサイトを目標にしている。おおまかなシステムの概要としては下記のことを予定している。

- ・アカウントを持っていれば誰でも書き込める掲示板
- ・月数百円のサブスクを購読しているアカウントには反響の多いデザインの商品化をリクエストする権利を与える
- ・商品化に至ったものを購入できるページ
- ・プリントTシャツは他ページにて誰でも作れる

1-5. システム構成図



2. システム要件

2-1. 機能要件

◇ログイン画面

1)新規会員登録機能

以下の内容を入力し、新規会員として登録する。

- ・ユーザー名（5文字以上20文字以内 半角全角可）
- ・ユーザーID（7文字以上20文字以内 半角英数のみ 重複不可）
- ・メールアドレス（重複不可 利用可能な形式のみ）
- ・パスワード（7文字以上20文字以内 半角英数のみ 大文字小文字の混在を必須とする）

2)ログイン機能

以下の情報を入力後、会員情報と合致した場合にのみログインが成立する機能を有するページ。

- ・ユーザーID
- ・パスワード

この際パスワードやユーザーIDを忘れた場合の救済措置として、メールアドレスにユーザーID情報とパスワードリセットの機能を有するページに遷移するURLを送る機能を実装する。

ログインしていないユーザーはサイトの利用（トップページへのアクセス）ができない。
新規会員登録後は、ログイン状態でトップページに遷移する。

◇SNSページ

○商品化の是非に関わらず閲覧数やフォロー済みアカウントの投稿などの条件によってランダムに表示する

1)基本（閲覧）機能

- ・ 基本情報として投稿1つ当たり画像、投稿者、値段（商品化していた場合）を表示
- ・ マイアカウントページへの遷移機能
- ・ いいね、コメント、共有機能
- ・ いいね、閲覧数の多いものを優先してタイムラインに表示
- ・ いいね、閲覧数の多いものをショップページに表示（※）
- ・ タグ付け機能（ユーザーが任意のタグを投稿につけて検索に利用）
- ・ タグごとに絞り込み
- ・ インプレッション数による人気ワードTOP10を表示
- ・ ワード検索機能
- ・ ショップサイト内の商品個別のページ（※11ページ「ショップページ」内に記載）に遷移

2)投稿機能

- ・ 文字を打ち込む（200文字以内）
- ・ 画像を添付する機能（デザインの画像1枚以上6枚以内）
- ・ 公開非公開限定公開の設定

3)マイアカウント

- ・ 自分の投稿、いいね、リツイートの確認
- ・ アカウント情報の確認、編集

◇SNSページ(2)

5)ダイレクトメッセージ(DM)機能

- ・ SNSページにて、個人間でやり取りができる機能を実装する
- ・ 画像、その他リンクに対応

4)ブロック機能

- ・ 他ユーザーからのDM、投稿を非表示にする機能

◇ショップページ

○商品化したもののみ表示

1)トップページ

- ・ 検索機能
- ・ 種類、ブランド、タグごと絞り込み
- ・ 広告、セール情報、イベント情報などをバナーにて表示
- ・ 決済機能(下記)とのリンク

2)商品個別ページ

- ・ 画像（1枚以上6枚以内）、値段、投稿者（またはブランド名）、サイズ、説明、同一商品を使用した投稿を表示
- ・ カートに入れるボタン（下記「カートページ」に遷移）
- ・ レビュー機能（星5段階小数点1位までで評価、文章を200文字以内で記入、閲覧可能）

3)カートページ

- ・ カートに入れるボタンを押した商品を50個まで格納
- ・ 「決済情報入力へ」のボタンで下記「決済機能」ページに遷移

4)決済機能

- ・ 決済情報の入力と保存、更新機能
- ・ 決済完了のメール
- ・ カート情報とのリンク

2-2. 非機能要件

◇ログイン画面

1)UI関連

- ・最低限のUIのみにとどめる。スクロールを廃し、流れ作業的に情報を入力できるようにする

2)ユーザビリティ

- ・新規会員登録の際、確認メールのリンクからメインページに遷移できるようにする

◇トップページ

1)UI関連(PCスマホ共通)

- ・一つの画面で検索、投稿、閲覧までできるようにする
- ・マイページの表示はアイコンにとどめ、その他マイページ機能は専用ページにて行う

2-2. 非機能要件

◇セキュリティ

1)サーバー

- ・ 社員用に4TBサーバーを 1 台設置
- ・ サイト運営用に12TBサーバーを 1 台設置。社員用と合わせて増設に備えプラス 2 台分のスペースを社内に確保
- ・ アクセス権限はプロデューサー、CISOが持つ
- ・ 運営開始前に脆弱性診断を行う
- ・ サーバーメンテナンスを毎週行う。実施内容は以下を予定
 - ・ アプリケーションのアップデート
 - ・ データのバックアップ
 - ・ サーバーの再起動

2)データベース

- ・ SQLインジェクション攻撃への対策（SQL内で意味を持つ文字列の無効化）
- ・ データベースアクセス時のロックの最適化
- ・ データベースから送受信されるデータを暗号化
- ・ データファイル、アーカイブログの暗号化
- ・ 1週間ごとにバックアップを作成、暗号化
- ・ データベース監視ツールの導入

2-2. 非機能要件

◇可用性

1)運用スケジュール

- ・ 24時間稼働を予定
- ・ 毎週 2 ～ 3 時間のメンテナンスを予定

2)災害時の対応

- ・ 停電した場合バックアップからデータを復旧しクローズドサーバーで動作確認後、平常通り稼働開始

◇運用・保守性

1)システム関連

- ・ システム稼働率は平均30%前後を目途に随時サーバーの補強などの対応をする
- ・ サーバーはすべて鍵付きの部屋に設置し、室温を25度に保つ
- ・ 運用開始後、アップデート後に不具合の報告が上がった場合、それによって生じる問題の程度によって以下の対応を実施する

○サーバー内のデータに影響がない不具合

- ・ 不具合の程度によって優先順位をつけ、順次修正する

○サーバー内のデータに影響がある、またはサイトの運営に悪影響のある不具合

- ・ サーバーの運営は継続しつつトップページなどで注意喚起などを行う
- ・ 常にサーバーの状態を監視しつつ、修正作業にあたる

以上